拓水

題字は　県漁連三浦会長

8月号
No. 107

発　行　所
兵庫県漁業協同組合連合会
神戸市兵庫区新在家町 123
発行人　三浦清太郎
TEL(67) 630 6685
編　集　拓水編集委員会
発行日　毎月　30日
一部10円
昭和32年10月18日
第3種郵便物認可

沿岸漁業構造改善対策事業

沿岸漁業構造改善対策事業は、他産業従事者との所得格差のはなはだしい現在の沿岸漁業従事者の所得の倍増をはかり、この所得格差を縮少し、解消させるため、沿岸漁業の現在の生計的経営を企業的経営へと発展させようとする意図のもとに講じられたもので主な対策は、次のとおりである。

（水産課　振興係）

1 **生産基盤の整備**
　漁場改良造成事業
　漁港の整備
2 **経営構造の改善**
　養殖業の推進振興
　漁船漁業の近代化
3 **流通加工の合理化**
　冷蔵加工による魚価の安定
　中核漁港における市場形成
4 **経営基盤の整備**
　金融措置の整備
　漁協組織の整備
5 **就業構造の改善**
　他産業への転換
　中堅階層の育成
6 **そ　の　他**
　観光漁業の振興
　水産資源の保護育成

このうち、経営構造の改善、流通加工の合理化に関する事業を沿岸漁業構造改善、経営近代化促進対策事業として、昭和三十八年度から着手、別表のとおり実施、又は実施を予定している。

（昭和40年度計画）

事業主体	事業種目	事業量	事業の概要
明石市（明石市松江地先）	沖合養殖保全施設	翼形鋼製防波柵　161m 防波潜堤（捨石）166m	39年度に引続き，のり漁場造成並びに魚類養殖のための漁場を造成するもので，造成面積（有効）約26,000㎡でのり養殖（257柵5,000千円）タコ養殖（5,000Kg1,350千円）ワカメ養殖（5,000Kg750千円）を実施する予定。
福浦漁協組（赤穂市福浦入電池）	かん水蓄養殖施設	鉄筋コンクリート蓄養池680㎡（8面） ブロック造機械室1棟18㎡ 揚水施設，冷蔵ボックス（2.7t/冷蔵）1式	当地区に漁獲されるクルマエビのうち，従来安価に取引されていた小エビ，ヤワラエビ等につき短期又は長期の蓄養を行ない，魚価の向上を図ると共に，本施設を利用し，出荷調整をはかり，組合の販売体制の確立を図り，漁家所得の向上に寄与せんとするものである。 年間養殖量3,500Kg，販売利益金3,745千円を見込んでいる。
丸山漁協組（西淡町丸山）	養殖用保管作業施設	鉄筋コンクリート平家建1棟102.06㎡　アンモニヤ冷凍機40PS（30Kw）1基　冷蔵能力41t（凍結2トン/日を含む）	養殖事業の振興により，これに要する餌料量が増加し，既存冷蔵庫の収容能力では不足となり，他冷蔵庫に保管してあり，かなりの冗費支出があった。この状況を，能力41トンの冷蔵庫を増設し，養殖経営の振興に対処し，完全な餌料保蔵供給体制を整備し，養殖漁家の経営安定を図ろうとするものである。
阿那賀漁協組（西淡町阿那賀）	かん水蓄養殖施設	海底ワカメ養殖器角錐型（丸鋼材使用）1,000個 作業船木船1隻（9.0×2.1×0.93）3.4トンデーゼル18PS装備	当地区で生産される鳴門ワカメは市場価格が高く，販売面で有利な条件に恵まれているが，天然ワカメの生産は，資源的にこれ以上の増産は望み得ず，需要に応じきれないので，阿那賀本村40戸，伊毘部落40戸の漁業者が協業組織を組み，本海底養殖器により養殖ワカメの生産を行ない，需要に応ずるとともに漁家所得の向上を図らんとするもので，養殖計画量3,600Kg（生）360,000円の水揚が予定されている。
福良漁協組（南淡町福良）	製氷冷蔵施設	冷蔵庫　鉄筋コンクリート平家建1棟36.72㎡フレオン冷凍機（5.5Kw）冷蔵能力13.47トン	最近の消費性向による鮮度保持，地区内養殖業の餌料保管の要請が強くなったため，冷蔵庫（36.72㎡13.47トン冷蔵）を設置し，魚価の向上，地区内養殖業の振興により，漁家所得の向上に寄与せんとするものである。
	水揚荷さばき施設	荷捌所（浮桟橋式）L20.0×B10.0×D 2.5 面積200㎡上屋200㎡事務室4㎡	現有施設（台船）でのせり場が狭少であるため，せり時間の冗長並びに仲買人の全員参加が不可能な状態にあり，漁業生産面にも又販売面にも不利をまねいていた。荷捌施設（浮桟橋 200㎡）を設置することにより解決し，魚価の向上，生産の増強を図り，漁家経営の安定化を期するものである。操業時間の延長による生産増加率10%，魚価の向上8%を見込んでいる。
沼島漁協組（南淡町沼島）	製氷冷蔵施設	製氷，貯氷庫　鉄筋コンクリート平家建1棟104.9㎡アンモニヤ圧縮機8.5RT11Kw 製氷3.5t/日 貯氷60t桟橋1基	本地区で漁業用に使用される氷は，業者自身又は運搬船業者により島外から搬入されるもので，非常に高価な氷を使用し，年間漁業経費も多額になっていたため，製氷貯氷施設(3.5t/日製氷，60t/貯氷）を設置し，現状の不便の解消，冗費の節約，鮮度の保持を図り，漁家所得の向上を期するものである。氷の年間供給量950トンを目論んでいる。
津居山港漁協組（豊岡市瀬戸小浜）	製氷冷蔵施設	冷蔵庫　鉄筋コンクリート平家建（一部中二階）1棟549.3㎡ 鉄骨スレート葺平家建1棟38㎡アンモニヤ圧縮機1台 40RT（50Kw）冷蔵320トン凍結6トン/日	本施設は，人工乾燥機による加工業の振興に伴う加工原料魚（浮敷網によるイワシ，アジ）の確保並びに魚価維持のため，出荷調整の必要性から設置されるものである。年間取扱量5.500トン/冷蔵，900トン/冷凍で1,800千円の利益を見込んでいる。
竹野浜漁協組（竹野町竹の浜）	漁業用通信施設	無線電話機　D.S.B.27MC 1W10台附属器具1式	当地区の主要漁業であるスルメイカ一本釣，瀬付魚一本釣漁業を対象に，D.S.B.27MC 1Wの無線電話機を中心船に装備し，漁場の探索，確認を主目的とし，漁況，海象等の情報交換を行ない，操業能率の向上，操業の安全を確保しようとするものである。
香住町漁協組（香住町若松）	製氷冷蔵施設	冷蔵庫　鉄筋コンクリート平家建1棟 806.4㎡アンモニヤ圧縮機3台（1台当30RT37Kw）冷蔵490トン凍結10トン/日	本施設は，人工乾燥機による加工業の振興に伴う加工原料魚（地区内沿岸漁業者の経営する浮敷網によるイワシ，アジ）の確保，並びに魚価維持のための出荷調整の必要性から増設されたものである。年間取扱数量，凍結2,500トン，冷蔵保管8,400トンで 625,000円の収益を見込んでいる。
浜坂漁協組（浜坂町芦屋）	製氷冷蔵施設	製氷施設　鉄筋コンクリート平家建1棟 111.2㎡受電室，機械及宿直室，ポンプ室 38.71㎡アンモニヤ圧縮機 18RT 22Kw 製氷能力8 t/日	漁港の整備に伴なう漁船の大型化，小型機船底曳漁船の増統等により，出漁日数増加，生産量が上昇し，漁業用氷の需要が急増し，加えて在来の製氷施設の老朽化もあり，需要に応じきれなくなったため，製氷施設（8トン/日更新）を新漁港に設置し，更に新漁港機能の充実を図るものである。
諸寄漁協組（浜坂町諸寄）	漁業用通信施設	無線電話陸上局　1基 D.S.B.27MC 1W プリアンプ，パンザーマスト，機器格納庫外一式	居組に39年度設置された陸上局は，美方郡管下の無線設置船の急増により，通信がさくそうしてきたため，諸寄地区に一局 D.S.B.27MC陸上局を設置し，この交さくを緩和するとともに陸船間の交信時間の延長，交信の適確性を期し，漁船の操業の安全を図るものである。

コンブ養殖試験結果と
北海道視察報告

水試　井　伊　明

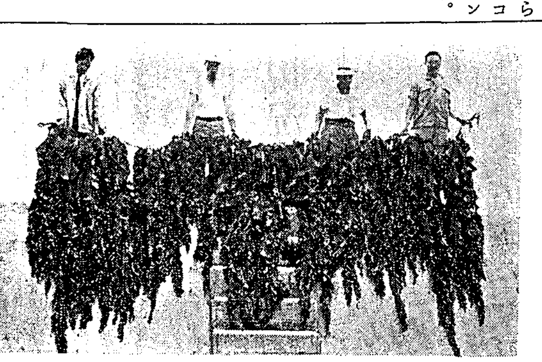
ほんの予備試験のつもりで始めたコンブの養殖試験は、夏を迎えて予期以上の好成績を示し、各界から非常な関心と期待が寄せられるに至った。葉長二・五メートル、巾二十七センチ、厚みもでき色つやも濃い焦茶色を呈し、なかなかよさそうである。しかしながら私達試験関係者一同、ほんばの北海道でとれる生のコンブを見たことがないので、果たしてこれが道産コンブに比較してどこまでいけるものか見当もつかない。乾燥・処理方法また然り。

このたび機会を得て道南各地のコンブ養殖事情を視察することができた。以下その土産話である。

昔物や写真により、想像はしていたものの、巾五十センチ、長さ数メートルに及ぶ二年生のマコンブをまのあたり見て、「なる程すばらしい」と感心した。しかし養殖コンブに関する限り、逆に明石コンブに勝るものはなく、また天然の一年コンブに較べても明石コンブが決して見劣りするものでないことを確かめ、非常に意を強くした。出発直前に揃えたこちらの乾燥見本を、向うの諸先生に見て戴いたが、どなたも「これなら立派なものだ……」と太鼓判を押されたことを併せてお伝えする。

北海道の漁業者のコンブ養殖熱はまだまだで、各試験機関は懸命に奨励しているが、養殖せずとも天然産がいくらでも獲れるだけに、いまだに試験の域を出ていない。しかしノリ・ワカメに対する養殖熱は非常に盛になり、且ては分布のなかった根室でも養殖によって大量のワカメが生産されるようになったそうである。

晩秋から初夏にかけての限られた期間内に、できるだけ大きな、よく身の入ったものに育てなければならない本県のコンブ養殖は、技術的に更に研究の要があり、また梅雨とぶっつかる収獲期の処理方法も考えなければならない。しかしこのコンブ養殖が企業としてものになるかならないかは一にかかって漁業者諸氏の決心と熱意できまる—と断言したい。その理由は **1** 早期採苗により海中移殖（沖出し）を昨年より約四十日は繰り上げることができる。こうすると入梅前に二・五〜三メートルの大きさに育て得る可能性は充分である。**2** 養成施設と管理方法をくふうして梅雨明けまでもたせることができれば、それだけ身入りがよくなり、尚更結構である。**3** 北海道ではコンブ用乾燥機の試作が完成し、明年早々には大量に生産される。これを使用すれば天候に関係なく収獲も乾燥できるから、企業としての安全性が確立される。**4** 関西のコンブ取引加工業界は本県のコンブ養殖に大きな期待をかけており、ことしの試験の製品と同等以上のものを作れば、販路に困るようなことは絶対にないといってもよい。等である。



写真は6月18日東明石浦で養殖中のもの、これだけでちょうど100Kgある。（縄の長さは5m）明石港にて

早期採苗に関する技術研究は私の仕事であるから、これには最大の努力を傾けることをお約束する。また成育促進の海中養成方法についても、今回の試験と視察によっておよその見当はついたから、できるだけ皆さんと相談して行きたい。ことし成績のよくなかった高砂や阿那賀の人達も、決して「俺のところは駄目だ……」とあきらめず、施設や管理方法にもうひとくふうして再度試みられたい。コンブ乾燥機メーカーは「御注文があれば兵庫県でも九州でも据付けに参ります……」といってくれている。「兵庫県の養殖コンブくらい、うちで買い占めてもよい」というコンブ屋さんもある。

この秋には、できれば二〜三〇〇〇メートルの種糸をつくりたいと私は思っている。浅海養殖こそ沿海漁業不振を打開する最良の道なりとし、これに志す方は、いまから考えておいて戴きたいと思う。

昭和四十年七月十六日記

昼間の黒球!!
夜間の灯火!!

海上衝突予防法の一部改正に伴う漁船の灯火並に形象物の表示について。

表示方法については、「拓水」七月号に詳しく掲載いたしましたので、急いで準備なされ、昼間の黒球、夜間の灯火は必ず規則どおり表示して下さい。

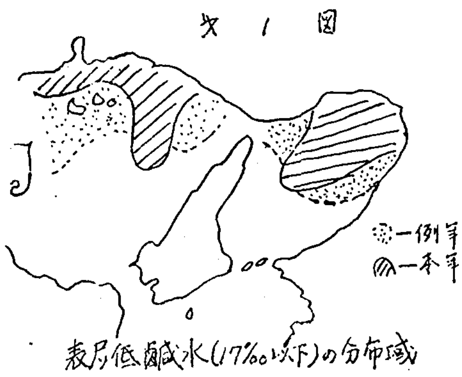
今年のイワシ漁況（第三報）

(1) 七月の海況

前報で述べたように今年の春季（特に四月）は冷春現象を呈し、水温の上昇が例年より二旬程度おくれ、大阪湾、播磨灘の五m層以深では例年水温より一・五度C内外低目をつづけた。七月上旬の両海域の観測結果では、大阪湾では表層平均水温が二二・七度C、一〇m層二一・三度C、また播磨灘では表層二一・八度C、一〇m層二〇・一度Cでともに一・〇度C内外依然として低目を示している。

今年の梅雨は例年より一週間程早く始まり、かつ一週間近くあけるのがおくれて都合二週間も長い梅雨であったため、六月下旬以降両海域への河川水の流出勢力は急速に強まって、六月上旬まで例年より高鹹気味であったのが、両海域の北部海域では上下層とも一気に低鹹水におおわれ、ほぼ例年並の塩素量分布を示すに至った（第一図）

第1図



表層低鹹水（17‰以下）の分布域

春からこのような海況推移のために、プランクトンの春季増量は認められず、各種魚卵や稚仔の発生量もかなり抑えられる結果となった。

(2) カタクチイワシの産卵状況

今年のカタクチイワシの産卵状況は既報のように極めて低調で、七月の観測結果でも過去十二カ年の中で最低を示し、結局、親魚群が前述の海況推移のため、紀伊水道北部に停滞する期間が長びき北上をおさえられ、また親魚量自体も和歌山、徳島沿岸の漁況から最近の減少傾向が認められた。

(3) カタクチ魚群の出現状況

大阪湾では、六月にカエリ及び小～中羽が継続的に出現したが、船曳網では一日一統一〇〇～七〇〇kgと漁獲の変動大きく不安定な漁況に推移し、例年とられる親魚はまったく姿がみられなかった。一方播磨灘でも魚群は南部に片寄り北部海域には稀に出現するのみ昨で年同期に比べると低調に終っている。現在（七月中旬）の大阪湾、播磨灘の海況は低水温低鹹型となり従来までのカタクチイワシの漁場形成環境としては適当な条件に移行しているが昭和三十六年ごろからのカタクチ資源の減少傾向により、環境条件がよくなっても魚群の確かな来遊は期待できない。

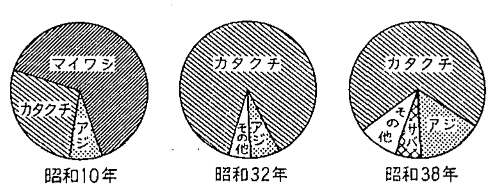
このことは、カタクチイワシと混獲される他の洄遊魚種の組成及び量的変化からも否定できない歴史的事実である。過去約五十カ年の間の魚種組成の概略を第二図に示した。すなわち、昭和十年前後はマイワシとカタクチイワシの何れかを主とし、七～九年の周期で二者の増減傾向が認められ、比較的他魚種の混獲は少なかったが、昭和二十年のマイワシ豊漁以後は急速にマイワシが減少して昭和二十五年以降はカタクチイワシが九五％前後を占めるに至った。

しかし昭和三十二年を頂点として昭和三十六年ごろから魚体の大型化と、産卵量の減少及び産卵海域の内海西偏傾向がうかがわれ、昭和三十二年前後にカタクチイワシによって占められていた大阪湾、播磨灘に幾分他魚種の競合し得る余地が認められる状態となっている。したがって昭和十年前後のように再びマイワシが多量に出現し得る可能性を全面的に否定し得る根拠はないが、西海、南海及び東海方面の諸情報では以前のような大きなマイワシ資源の存在は認められず、昭和三十八年ごろからわずかに増加の兆が散見されているにすぎないので、当分はカタクチイワシを主としアジを従とする漁況が継続するものと思われる。

(4) 八～九月のカタクチ及び他魚種の見通し

①カタクチイワシの大阪湾、播磨灘での春季産卵量がごく少なかったこと、及び紀伊水道方面からの春仔群の入りこみ量の減少、六月中旬以降しシラスの補給も途切れている点、現在の両海域のカタクチイワシ魚群量はあまり多くない。したがって大阪湾では主に紀伊水道から、播磨灘では一部魚群の播磨灘西部海域からの補給に期待されるだけである。

第 2 図



表層魚種組成の推移

六月中旬～七月上旬の紀伊水道方面のカタクチイワシ中～大羽は沖合に分散しているが、梅雨あけとともに接岸が期待されており、それらの一部が八～九月にかけて大阪湾及び播磨灘南部に移行する可能性が強い。何れにしても八月下旬～九月上旬ごろにもう一度カエリ～小羽魚群が両海域に出現することが望ましい。これによって秋漁も期待できるからである。

②前報の予測よりやや早く紀伊水道方面でとられていたマサバが大阪湾に入り込み、その先端は播磨灘北東域に及んでいる。このサバは昭和三十一年に多獲されたサバ（ゴマサバ一体長一二～一七cm）と異り、昭和三十八年から引きつづき出現しているもので、今年のは魚体も比較的大きく（体長二五～三六cm）、量的にも多い模様で、八月の高水温期にはやや深部に移行するが十月ごろまで存在するものと思われる。このようなマサバの出現は、東海、南海の情報から今後しばらくつづくことも予測される。

③マアジ（体長七～一〇cm）の出現量は昨年同様多くないが、マルアジ（二〇～二五cm）が主として一本的で好漁が期待される。

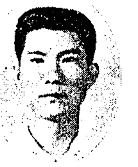
④冷春現象により瀬付夏眠のおくれていたイカナゴも七月中旬になり大半が夏眠に入った。今年は発生量が多かったため個体の成長はおそく六・〇～七・五cmで例年のものより一cm内外小型であった。しかし県下漁獲量は三万トンを上廻ったものと推定される。

（浜田）

南淡町の水産業

〃その現況とこれからの歩み〃

―考える漁業についての提案―



現況

南淡町は名の如く、淡路島の南端即ち、兵庫県の南の端にある、淡路島では洲本町に次いで第二の町である。町下には三つの漁業協同組合と一つの生産組合がある。内訳は、福良港を基地とする福良漁業協同組合、阿万から灘に至る沿岸線二〇キロ米の広範囲に亘る、南淡漁業協同組合、淡路本島よりさらに南東海上約五キロ米に位置する離島の沼島漁業協同組合及び福良漁協の有志で設立した福良養殖漁業生産組合である。

1 福良漁業協同組合

組合員四二二名内正組合員四〇四名、役員理事五名、監事三名、主なる漁業は、小型機船底曳網漁業、一本釣漁業、込瀬網漁業、いさり漁業等で、漁船数三六六隻内五トン未満三五四隻もあり、内訳は内海特有のカンコ動力漁船（約一トン）二〇四隻、無動力七三隻他である。好漁場に恵まれていることにより、年々水揚も増加し、昭和三十六年度一億三千万円のものが三十九年度には二億二千万円となっている。

現在、福良中学校前に約三二〇〇坪の埋立を組合単独事業でおこなっており、ここに組合事務所、冷蔵庫、荷捌所、加工場等、漁協諸施設の集結設置を計画され現在進行中である。

2 沼島漁業協同組合

前述の通り離島で、沼島総人口一九二五人の内、漁協世帯員数が約半数の九九五人を占める。漁村で、漁業依存度が非常に高く、島民の殆んどが多かれ少なかれ水産業に関係している。漁業種類は一本釣、底曳、建網、採貝藻、桝網その他である。瀬戸内海魚道の出入口に位置している関係上、至るところ好漁場がある。三十八年度水揚四〇三、〇五〇キロ、一一六、〇一四、五〇八円交通は、日に福良より一便、洲本より一便、灘より二便等で、連絡している。ここに沼島漁業の特色があり、本年度構造改善事業により三トン製氷施設を設置予定である。

3 南淡漁業協同組合

沿岸線二〇キロ米の長い範囲に漁家が散在していて、交通も比較的不便である。ここに組合運営上の難しさがある。組合員一五六名内、正組合員八六名、漁業種類は一本釣、たこつぼ、建網、桝網、いさり、及びイワシ船曳網等で漁船数八五隻（無一七隻、動六八隻）経営体は農業兼業体が過半数を占めている。

4 福良養殖漁業生産組合

福良漁業協同組合員の中、小型底曳漁業者を主体に七〇漁家が出資し、組合を構成している。現在、タコ養殖（生簀八〇コ）及びクルマエビ養殖（陸上池約六〇〇坪）を行なっている。

施設　クルマエビ養殖場一九六二[illegible]方米　管理室八・三坪　タコ生簀　八〇ケ　ポンプ　一台　作業船　二隻　デリッキ　一基

問題点と今後の方向

当町における漁業は、漁場的には瀬戸内海の魚道として、県下においても恵まれている方で至るところ好漁場がある。その内で各種各様の漁業が立体的に錯綜しており非常に複雑になっている。

ここに浅学な私なりに問題点を抽出して考えてみたので列挙することにする。

a　漁場改良

内海では新たな漁場を発見することも大して期待出来ないので、現在の漁場の維持又は人工礁をコンクリートブロック、投石により造成する以外にはない。即ち、効果の期待出来る適地に人工漁場を拡大し、タイ、ハマチ、サワラ等高級回游魚の停滞期間を少しでも長めることにより漁獲をたかめるとか、又ワカメ、テングサの適地に投石し、漁場の拡大を図る等々である。これは毎年、国県の助成により町が事業主体となって行なっている。その他、増殖用台付タコ壺の投入を行なっているが、効果が大きいので今後続けることが必要である。

b　漁具漁法の改善と蓄養殖業の導入

現在では内海水産資源を漁船漁業の操業制約により、規制されており、（水産資源の枯渇を防止するため）漁船装備、漁具の改善等では残念ながら多く期待出来ない。この宿命的と思われる漁船漁業の今後の方向として、漁業の省力化及びタコ、ワカメ、ハマチ、ガザミ、エビ等の蓄養殖漁業の兼業化により漁場の高度利用を図る方向に進むべきであろう。

c　流通加工

この問題については、三漁協において条件がそれぞれ相違するので、個々について考えてみよう。

(1) 福良漁業協同組合

現在の共販は沖に古い台船を浮べ、入札販売を行なっているが、常時六名の職員が必要である上、事務所の連絡が不便で、また魚を買ってもらう仲買人も船で渡らねばならず非能率的であるので、現在進行しつつある福良中学校前の埋立地に陸接した荷捌所を設置することが、まずやらなければならない仕事であると思われる。

(2) 沼島漁業協同組合

沼島には仲買船四隻あるが、荒天時及び多獲魚の場合、島には冷蔵施設がないので、鮮度が落ちて魚価の低落を招き、時には採算が合わないので、出漁も見合すことがあり、ここに漁獲物の鮮度保持、需給調整により魚価の維持向上及び生産の増産を資するため本年度三トン製氷施設を計画しているが、併せて加工面についても大いに考えなければならないだろう。

(3) 南淡漁業協同組合

当組合は、漁家が二〇キロ米間に散在していて、組合運営上難しいが、組合である以上一応組合としての体制を固めなければならない。

そこで共販事業の確立から始めたらと思う。これも初めから飛躍的な流通改善をするのでなく、身近かな問題を解決することが急務といえる。その一つとして、次のことがあげられる。

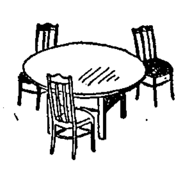
ⓐ値立委員会を設置し仲買人と協議して魚価を決めること。

ⓑ各部落間の漁況連絡を密にする。

ⓒ組合に秤量係員を雇用し、魚の目方を正確に記帳すると共に組合の水揚数量の把握に努める。

ⓓ組合と仲買人で売買契約書を締結すること。

（森水産業改良普及員）



楕円放談

(5)

田寺伸彦

魚が、ものいったりする筈はない。これは架空に近い物語である。……………

私は停年もまぢかい新聞記者であります。若い時と違ってスバシコク取材に廻ったり、特種の凄いやつをモノにしてやろうというようなファイトはもうありません。そんなものは今までの長い記者生活の間に、殆んど使い果して終ったような気がします。ですから此の頃では私の書く記事の大低は没にされ、活字になって新聞に乗ることはほんとうに少なくなりました。しかし、昨日の夕刊には珍らしく私の書いた記事が出ておりました。

「今朝九時過ぎ神戸港内中央市場の岸壁近くに、母子連れらしい二頭の鯱が現われ附近の人々を驚かせた。」

唯これだけが小さく載っていたのですから、見落した人は多いことと思います。私はね、ほんとうはもっともっと長いものを書きたかったのです。皆さんが信用するかどうかは判りませんが、昨日ああして神戸中央市場にやって来た鯱は去年の夏淡路島の沖で捕えられ殺された雄鯱の妻とその子供に違いないのです。

…………

「とにかく変な鯱でしたな。何となく元気がなくてね。それに市場の下水が流れ出しているところにまで泳いで来てはパッシャ〳〵と逆とんぼりに立ったりしましてね。全く、何しに来やがったんでしょなァ。」

「ほんまにシャチホコ立ちとはようゆうたもんや。ボロの網でもありゃ簡単に獲れたでしょうな。」

「そりゃァゴッツイもんでしたぜ、大き方でしたら十三米位ありましたかなァ。」

鯱を見た市場の人達はそんな事をいってましたが、もっとよく鯱の口元を見ていたら多分その口になにか骨のようなものをクワえていたと思うのです。あの鯱は中央市場で解体され棄てられた夫の骨を子供と一緒に捜しに来たのに違いないと思うのです。あの雌鯱は夫のナキガラを南氷洋の一番深いところにあるという彼等一族のお墓に沈めるために遙々とりにやって来たに違いないのです。

それにしても、どうして去年あんなに無惨にあの雄鯱を殺して終ったのだろうかと今更に思うのです。

他の社の連中はあの時随分と鯱の記事を書き立てました。外洋から内海に迷い込んだ鯱は凶悪な海のギャングで、こんなものは一日も早く消さないと大変なことになる、と警告する記事までも出ましたが、私は何も書かずじまいでした。あの鯱退治の日も他社の連中は皆な船に乗って出かけましたが、私は一人陸に残りました。鯱を殺して終うところを見るのが嫌だったのです。

しかし、昨日神戸港に現われた母子鯱のことを記事にしたのは私だけのようでした。

（話は一年前にさかのぼる――）

「ゴホン、えーでは只今から鯱退治実施についての協議会を開催致します。御参集願いました皆様方は既に新聞紙上に再三発表されて居りますので、よく御承知のことと思いますが、とにかく真に大きな鯱が二匹、これはメオト連れだそうでありますが淡路島の沖合に出没しており、附近航行の船舶が危険にさらされているらしいのであります。何分にも相手は非常に速力も速く又、極めて勇猛果敢で悪賢いシャチであり、これが退治をすることは仲々の困難が伴うと思うのであります。

昨日も実は私共の船から機関銃を発射して相当数の命中弾があったと思われましたが、残念乍らあまりその効果は………」

あの時、そりゃぁ鯱の体には何発かの機銃弾が当ったのでしょうが、そんなことで傷つく筈はなく二頭の鯱はこんな話をしていたのだろうと思うのです。

「ねェ、あなた、人間達はどうしょうというのでしょう。」

「こりゃぁ少し様子がおかしいぞ。若しかすると私達を殺そうとしているのかも知れない。人間が私達に機銃掃射をするなんて、一体何事だい。」

「何故でしょう。何故私達を殺そうとして居るのでしょう。私達が何をしたというのでしょう。」

「人間達は恐れているのだよ。私達の抹香鯨への襲撃と同じ襲撃を人間にも加えるかも知れないと思って居るんだろうか。」

「ねェ、こんなところにいるの止しましょうよ。」

「そうだなあ、やはり仲間と一緒の海の方が良さそうだ。明日ここを出るとしよう。」

「ねェ、紀伊水道へ出る前に通る狭いとこは何処だった」

「鳴門だ。渦潮の」――

「ゴホン、えーでは明日は紀州の捕鯨船と私共の船三隻、それに新聞社のチャーター船五隻の計九隻をもって鯱退治を実施する事に致します。新聞社の方、これでよろしゅう御座居ますか。」

「部長、あのう、新聞社の方から飛行機を三機飛ばしたいといっておりますが。」

「え、飛行機も、航空隊が参加して呉れたらまことに都合が良い。」

「（小さな声で）部長ォとうとう機動部隊の編成でありますなァ。」

「………」

あの会議には私も他の社の連中と一緒に記者として出席しておりました。私は他社の人のように色々と意見を述べたり、質問したり又、希望を伝えたりせずに終始黙って坐っておりました。何故といって私はあの時、全く記事を書く気持は無かったのです。そしてその次の日、私は港を一望に見渡せるポートセンターの事務所で一人ボンヤリしておりました。鯱の奴、なんとかうまく逃げてくれれば良いのだが、しかし、紀州の捕鯨船まで来たからにはもう恐らく逃げおおせられないだろうな、とそんなことを考えて悲しくなっていたのです。（続く）

組合長訪問

(5)

森漁業協同組合長

組合長　森　吉一

〝魅力ある漁業に育てよう〟

人の前で自分の意志を堂々と表現することは難しい、しゃべれないから引っ込み思案になる。この消極さが進歩を阻む。遂には取り残されてしまうことになる。しかし、これからの世の中はそれではだめだ。真面目な気持を率直に表現し同じくよい事は他から素直に吸収する度量、落ちついた態度がなければならない。これは単なる一例だが漁業者にはそのような点が少なからず欠けているように思う。もちろん現状ではそんな機会や場に恵まれていないといってしまえばそれまでだが、漁業のかたわら、漁業の体質の改善というか、漁業者一人一人の素養の向上こそ根本的な問題ではなかろうか。

これについて私は常に思うのだが、漁業者は「漁業」という仕事を、他の仕事にくらべて一段低いという観念にとらわれ、みずからを卑下しているのではないだろうか。絶えず「おれ達漁師ふぜいが……」という、すべて安易な、なかば投げやりな気持が益々自分を消極化しているともいえるのではないか。

「漁業こそ、我々の天職である」という誇りをもって、日日精進を続けるならばむしろこれ以上、楽しい生甲斐のある職業はないと私は断言する。しかし人間である以上、そのように考えながらも、不満は生まれるし、障害も起る、ややもすれば悲観的にならざるを得ない場合もある。

森漁業協同組合が誕生して四年に垂々、私はどうすれば明るい、心から魅力を感じさせるような漁業にできるだろうか。それのみをモットーにして組合の運営にあたり、また漁業者各人にも接してきた。漁業にたずさわることが楽しくて仕方がないというような、そんな漁業を夢見ながら頑張ってきた。それこそ理想だ、夢のような話だと一笑に付される人があるかも知れない。私は断じてそうは思わない。必らず実現させる自信はあるし、最後までその趣旨はかえず貫きとおすつもりだ。

しかし、いくら「魅力ある漁業」と叫んでみても、現状に甘んじていたのでは意味がない。昨日よりも今日、今日よりも明日と、時代に即応した施設の充実、また組合の運営や技術の開発等に対して一刻も考えを弛めることはできないのである。

前記の如く当組合は産声をあげて間もないが、幸いにも理解ある組合員のお蔭で、短期間にしては目をみはる程の発展をつづけており、リーダーとして私は心から有難いと思っている。組合事務所の建設、のり養殖成巧並びに同加工場の自動化等、幾多の困難にも直面したが、何とか乗り切ってこられたのも一致団結の賜といえるだろう。組合運営面でも、確固たる体制をつくるため、当組合は総代制をとらず、役員の下には総務、信用、購買、販売、養殖の五部制をしき、それぞれ担当毎に責任をもたせ自主制の確保と円滑な運営に大きな効果をあげている。魅力ある漁業は、先ず明るい組合から生まれるといっても過言ではない。従って事務所一つのムードにしても、和やかな、何となく事務所へいくのが楽しいといったような雰囲気をつくることに努力している。

このように私の所信の一端を述べさせていただいたが、現状からさらに将来にかけて、組合向上のために私の闘志はいやが上にも燃えたぎるのである。

近くは防波柵、漁港の設定、それにともなう増養殖海面の造成拡大、魚類蓄養技術の再検討と、次から次へ私は未来への構想に奮い立つのである。しかしなんといっても「漁船漁業」が根幹をなす当組合としてこれを忘れることはできない。とくに若い人が魅力をもつような漁船漁業をつくりあげるにはどうすればよいか。私のもっとも大きな課題はこれである。若い人から見放されるような漁業は発展もなければ価値もない。完全に近代化された能率的漁業が行なわれるならば、あえて若い人も漁村を去らないであろう。この解決策を一日も早く樹立することこそ、どの漁村でも渇望されている最も大きな急務といえよう。

講演会のお知らせ

名称	趣旨	日時	場所	講師	協力	備考
最近の「のり」沖取養殖	のり養殖の生産拡大と経営の安定を図るため	昭和40年8月10日 午後1時〜4時30分	神戸市兵庫区新在家町 水産会館	愛知県水産試験場 倉掛武雄先生	日本水産資源保護協会	講演後（質疑応答）
水産会館沖合底びき網漁業の省力化	沖合底びき網漁業の経営合理化と近代化を図るため	昭和40年8月13日 午後1時30分〜5時	城崎郡香住町香住 但馬漁業センター大会議室	水産庁東海区水産研究所 農学博士 宮崎千博先生		

漁海況予報の放送・送信について

漁海況予報の普及広報は、全国漁業協同組合連合会を実施機関とし、ラジオ放送およびファックス送信によって、本年七月一日より左記のとおり実施されています。

記

1　漁海況予報放送および送信

(イ)　ラジオ放送

Ⅰ　NHK第2放送

毎週木曜

午前五時三〇分〜四〇分

Ⅱ　日本短波

第一プロ・三・九二五MC・六・〇五五MC・九・五九五MC

毎日午後〇時二〇分〜三〇分

(ロ)　ファックス送信

時事通信

JKE・三八二〇・五KC・七三六八KC・九四一〇・五KC

毎日午前一時三〇分〜四時三〇分

2　上記の受信状態に関する意見のある場合は、実施機関(3)に対し申し越されたい

3　実施機関

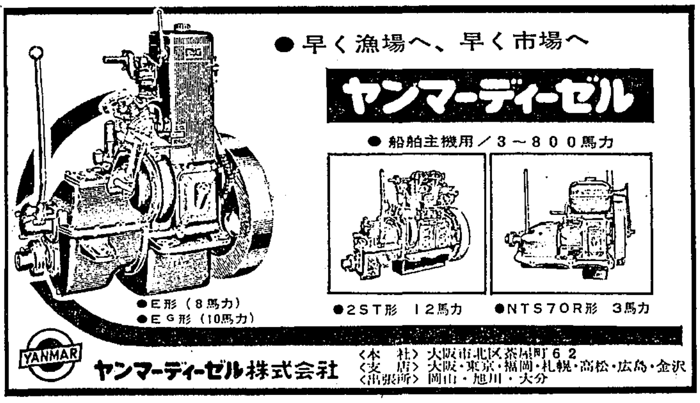
全漁連漁海況センター

東京都港区西新橋三丁目一九番地一四号全漁連内

電（四三三）三一七一

テレックス　トウキヨウカニユウ　ゼンギヨレン

（二四―九八九）



ヤンマーディーゼル株式会社
〈本　社〉大阪市北区茶屋町62
〈支　店〉大阪・東京・福岡・札幌・高松・広島・金沢
〈出張所〉岡山・旭川・大分

助六放談シリーズ (6)

キンギョせい談

（神戸のセンター街を歩いているとヒラヒラとワンピースのすそをひるがえす美しい女性が目につく。それはさながら熱帯魚族のように、そして可愛いキンギョのようにピチピチと新鮮である。）

私はかつてキンギョやニシキゴイなどを育てた若き日を憶い起し乍ら、あたかも放心のていという状態になる。

街には、とうにキンギョすくいの店が出ていて彼女までがこれと取りくんでいるのを見かける。

魚の色の中では、王者の風格を示すタイの鮮麗なうろこ、男らしいカツオの体色、かわいい受け口をしている緋メダカなどを思い浮べるが、観賞用としては色鯉すなわちニシキゴイとキンギョとがある。

とくに夏の風物として愛ガンされるのは婉麗（えんれい）なキンギョの性的魅力であろう。

おなじキンギョの仲間でもワキンなどはベッド・ルームのような私の手のひらにのると、しなやかな姿態を赤くして恥じらい、ふさ藻（も）の陰ではリュウキンとかオランダシシガラなどが妙（たえ）なるポーズをとって感興をそそる。だが逆立ちするランチュウのようにあまり膨れすぎているのはいただけない。

オランダシシガラはリュウキンの変異であるだけに、ヒレや尾などはリュウキンに似ていて、赤白の彩どりはキンギョのうちでもさらに優美に見える。

キンギョは今から約一、三〇〇年前に唐のくにから移殖されたらしいが、日清戦後のころに清国から輸入されたというデメキンは孤独を愛し、からだが小さい。なかでもウルシのようなクロデメキンは曽って〃黒い弾丸〃と評された房錦を彷彿させ、彼なりのコイッスにも敏速さがうかがわれるようである。

ふつうキンギョは、ある陸上選手のように性の転換を行ない、メスとオスの中に立つ間性（かんせい）から分化し、雌雄異体となるの説もあるが、このころの性的魅力はもとより論外としなければならない。

もっともキンギョの可愛い？セクシームードにひたれるのは私だけであるかも知れないし、おそらく多くの観賞者は綺羅（キラ）を飾る容色を愉しんでいることと思われる。

むかし、中国大陸では魚の量をはかるのに〃闘〃という単位が使われたそうで魚を「トト」と呼ぶならわしの縁起であると伝えられる。

俗にキンギョは「キントト」ともいわれているが、多くの人たちがキンギョから性的魅力を感じないのは「キントト」と呼んだ幼い日の印象が潜在意識となっているからであろう。

キンギョは衆知のようにヒブナの変種であるが、フナのように「男ひでり」の俚諺は伝承されていない。

しかしフナやコイほどの狂奔さではないが、ふだんの上品なタイプとはうってかわった性行為をしてはばからない。

キンギョは発情してくると性の衝動のはげしいオスほど、そのエラや胸ビレなどに白いつぶの〃追い星〃が出現して活発になる。先を泳ぐ彼女のヒップやウエストのふくらみに自分のほお？を押しつけるようにしていどみ、彼女らが無雑作に放卵するとこれに精をかけるのである。

ふつうメス一尾について三尾ぐらいの割合でオスがあとを追う。こうしたマソンレースの根くらべが、そっちこっちで行なわれるのだから、荷風散人の〃つゆのあとさき〃ではないが「……互いに嬉戯して漸（は）じるところを知らない」ということになるわけである。またイロゴイもフナやキンギョとおなじように、へんな目つきで雌雄相求むるの精を発揮するが、とくにコイは跳躍と同時に生殖口をひらく。

彼女らはいずれも多産系で、たとえばコイなどは一尾孕卵数（だらんすう）が三〇万粒といわれる。もっとも私の数えたところでは実際に放卵するのはキンギョで一万粒、コイで一〇万粒そこそこであるが、本能的な放卵行為とはいえ、大変忍従でありマゾヒズム的な役割である。したがってあとを追う彼氏が数多くいないことには卵子と精子のすれちがいがおこり、肝心の卵子は途方にくれてしまうどころか、水中でのたれ死にのうき目にあうわけである。

私は授精しないで死卵となった落花狼籍のさまを見ながら、輪姦もまた自然の摂理であることを感じた。

濃厚な性交態位が巧みに行なわれる食用蛙、長く絶え入るような愛撫をつづけるイモリ、足（腕）先で精子を挿入するタコの房中術、それらにくらべて産んだ子をうろうろさせないためのの、コイやキンギョのソレはまさに単純なアノニズムの兵法というべきである。

私は新しい生命が安全に維持できる私たちの崇高な極致を思い、このときだけはキンギョの性的なダイゴ味を忘れ去ってしまうのである。（了）

楽餓鬼帖 (19)

涼しく言う

七月二十一日夜十時
裸になって書く

壁がところどころ痛み、襖も長男と次男の激戦の跡をとどめて、大きな穴があいてはいる我が家であっても、結構楽しんでぼくら一家は生活している。

のれんとすだれを一つずつ替えるだけで夏の用意はおしまいだが、必らず柱にかけた短冊は

思うこと
涼しく言える
人なりき　　孤笑洞

にかえることを忘れない。

今は亡き元高校の先生だった三陽氏の追悼句会に、三陽の友人孤笑洞なる楽の主人が詠んだ句だ。

美辞や麗言はミシンもなく、思うことをズバリといえた山陽をしのんで、ぼくらもそんな人間でありたいと希ったものだ。

ともするとぼくらは、心にもないうわべだけの上手をしゃべったり、能もないのに爪を見せびらかせたり中身がからっぽでも、あえてつまっているかの如くよそおったりし勝ちである。

おろかなぼくらの、いけないカモフラージュだ。

そんな中に恐れず、恥じず、臆せず生地をムキ出しにして、涼しく思うことがいえる人間に、ぼくらは大きなミリキを感ずる。

せんだっても老政治家がなくなった後、テレビの座談会で大宅某氏が生前の所業をこっぴどくきめつけたら、老翁派の議員連が集まって、親分に対して怪しからんことをいう奴だといきまいた。

新聞記者がこれは問題になると考え、大宅家を訪ねて、

「あなたの発言が、政界で大分問題になっているがいまもあの発言どおりですか。」

と、尋ねたところ、大宅氏答えていわく

「たずねられりゃ、もう一度繰り返すよりしかたがないネ」

動じない信念と、あざやかな切れ味に、ワンダフルやらナイスやら。

ことのよしあしはともかくとして、ぼくらには及びもつかない芸当だが、こんなことをスカッといいきれる人間になりたい。

ほんこの前も北陸に大雪ときけば、ゴム長で陣頭指揮。

オリンピックといえば、大喝一声道路の完成

水キキンとなれば、突貫工事。

思いつきと、カンの鋭さと、ブルトーザー的なファイトに加えて、勇敢に所信を断行された。

勲一等　故ミスター河野一郎

愉快千万この上なしだ。

そんな真似でもできるよう、できればその人の爪のアカ[illegible]も煎じてのみ[illegible]した い。

今年は土用のうしがきても、以前として前線が停滞してうっとうしく、それに拍車をかけるように壁や襖がベトナムのようになっていても、夏がくるとぼくは

思うことを涼しく言える

人の句をかかげて

思うことを涼しくいえる人になりたい　と念じている。

真ッ白な
卓布へ　涼しき
意見述ぶ

述べたつもりでつくったぼくの下手クソな駄句だったが、豈はからんやまるで暑くるしかった。

だが、涼しくいえるためのリハーサルは常に怠るべきではないと思っている。

（山上健蔵）

漁業用地

造成埋立工事完成

南淡町福良漁協

昨年来、福良漁協を中心とした地域の埋立工事は、その後順調に進み、この程同地において竣工式を挙げる運びになった。（八月七日）

総埋立坪数三、四〇〇坪、で将来次の事業場が建設される予定である。

一、わかめ種苗場
二、鮮魚集荷桟橋
三、冷蔵庫
四、船揚場
五、漁船修理場
六、共同加工場
七、フィッシングセンター
八、石油供給所

これらの事業場が次々と完成されることによって、天然の良港福良湾をのぞむ福良漁業協同組合は、将来南淡地方の漁獲物の一大集荷地としての拠点となり、水揚の増大、加工業の充実、養殖業の発展、漁業者の融和等が大いに推進されるであろう。

第三回漁協婦人部幹部研修協議会開催のお知らせ

このたび全漁婦連及び全漁連主催で次の要領で開催されます。

なお、本県からの参加者は次のとおり。

県漁婦連会長　畑中　綾子（香　住）
同副会長　北井　リヨ（神戸西部）
村上　民子（岩　見）
森田　久子（那　家）

開催要領

一、開催日時・場所
〇八月三日（一〇、〇〇）
四日（　九、〇〇）
〇島根県玉造、白石旅館

二、研修協議内容
(1)　全漁婦連経過報告
(2)　講演「漁協婦人部活動の進め方」
(3)　分科会等

本会参加県は次の十九府県

京都、兵庫、和歌山、鳥取、島根、岡山、山口、広島、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、大分、宮崎、熊本、鹿児島　以上

ミニ辞典

「溶存酸素」

海の場合海水一リットル中に溶解している酸素の標準状態（0℃）における酸素の量（ミリ、リットルであらわす）である。酸素が海水へ溶解する割合は水温が高いほど、また塩分が高いほど少なくなってくる。実際に溶解している酸素の量と、一定の標準の溶解している酸素の量（酸素飽和量）との百分比を酸素飽和度という。酸素飽和度はその時の海の状態により不飽和（百パーセント以下）の場合もあり、過飽和（百パーセント以上）の場合もある。酸素量は海面からの空気の溶解、降水や河水による供給のほか、植物（藻類）の同化作用によって増加し、生物の呼吸や有機物の酸化分解により消費される。一般に寒海では栄養塩が豊かなため植物プランクトンが多くかつ水温が低いので溶存酸素量は多く、暖海では酸素が少ない。また垂直分布をみると表面では普通飽和に近い状態がやや過飽和の状態にあるが、十から五十メートルの深さでは過飽和になっていることが多い。百メートルより淡くなるとしだいに酸素量が減少する。海岸の入江などで入口が非常に浅く入江内の下層の水が停滞しているような所では殆んど酸素のないような状態になっている場合もある。なおこれから養殖場等で水温が高くなってくると前述のように溶解している酸素の量が非常に少なくなってくることがあるので注意を要する。

しつもんばこ

ヒトデは脱皮しますか

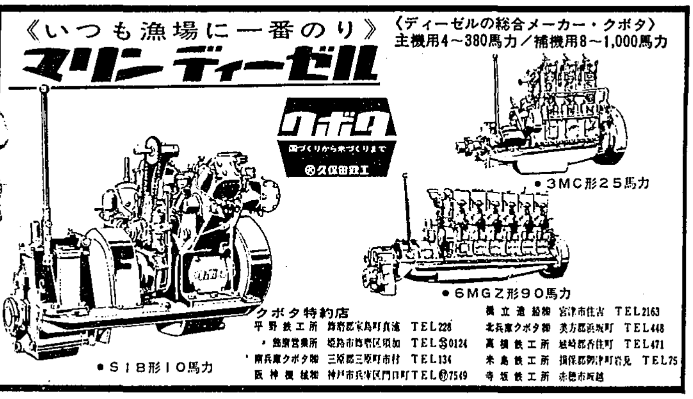
神戸市兵庫区湊川町10丁目23県職員住宅
柴崎正恭（入江小5年）

エビやカニは，体の外がわにかたいカラがあり，大きくなるときには，古いカラをそつくりぬいで，また新しいより大きなカラをつくります。これが脱皮（だつぴ（で，体の外側にかたいカラを持つている動物は，こうしないと大きくなれないのです 。ヒトデも，体の外側に，骨をもつています。しかしその骨は，カニのように一枚の板ではなくこまかな骨がたくさん組合わさつて，できているのです。それぞれの骨を大きくしたり，骨の数をふやしたりすれば，いくらでも大きくなります。だから，ヒトデは脱皮しないのです。（おくの）

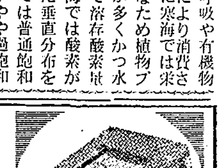
いちばん長生きする魚は何ですか

神戸市兵庫区平野小学校　4年生

おじいさんの代からいるという池の主（ぬし）のコイの話を聞くことがあります。たしかにコイは長生きをする魚で100年以上の記録もあるのですが，公認記録ということになるとまあ50年以下だそうです。他に30年もかかつて4 mにもなるチヨウザメはのんびりと長生きする例です。海ではマダイがやはり20年前後と貫ろくを示すのはおめでたい事です。メダカ，アユ，シラウオ，などの小さい魚は1年位しか生きず，30cm前後の魚ではよく生きて10年までだろうといわれています。まだ外に長命のレコードホルダーはいるかもしれませんが戸籍のない魚の世界のこと，調べのいきとどく範囲での話です。（しおみ）



《いつも漁場に一番のり》
マリンディーゼル
〈ディーゼルの総合メーカー・クボタ〉
主機用4～380馬力／補機用8～1,000馬力
クボタ
国づくりから米づくりまで
久保田鉄工
●3MC形25馬力
●6MGZ形90馬力
●S18形10馬力
クボタ特約店
平野鉄工所　飾磨郡家島町真浦　TEL228
〃　飾磨営業所　姫路市飾磨区須加　TEL⑧0124
南兵庫クボタ㈱　三原郡三原町市村　TEL134
阪神機械㈱　神戸市兵庫区門口町TEL⑥7549
橘立造船㈱　宮津市住吉　TEL2163
北兵庫クボタ㈱　美方郡浜坂町　TEL448
高橋鉄工所　城崎郡香住町　TEL471
米島鉄工所　揖保郡御津町岩見　TEL75
寺坂鉄工所　赤穂市坂越



オールトランジスタ
FC 10
無接点方式
NEC
の技術を誇る
画期的な沿岸漁業用魚探機
海上電機株式会社
本　社　東京都千代田区神田錦町1～19　電話東京（291）2611～3・8181～3
神戸営業所　神戸市生田区明石町32(明海ビル)　電話（3）2628・3701（39）2380